

(仮称) とやまくすりミュージアム整備・運営事業  
新旧対照表

令和8年1月20日

富山市

要求水準書 閲覧資料 新旧対照表

No.	頁	第1章	第1節	1	(1)	1)	項目等	変更前	変更後
1	P2	第1章	第3節	2	(2)		(2)シビックプライド :内容	子どもたちをはじめとする数多くの富山市民が「くすりの富山」に対する愛着や誇りをもつことができる施設とする。	子どもたちをはじめとする数多くの富山市民が「富山のくすり」に対する愛着や誇りをもつことができる施設とする。
2	P2	第1章	第3節	2	(3)		(3)賑わい・回遊性 :内容	また、本施設を中心とした回遊性により、幅広い市民・訪れた人たちが「くすりの富山」を学び、感じられるプログラムを用意し、実践する。	また、本施設を中心とした回遊性により、幅広い市民・訪れた人たちが「富山のくすり」を学び、感じられるプログラムを用意し、実践する。
3	P10	第1章	第4節	9			9. 事業スケジュール (予定)	—	設計業務のうち、基本設計は令和8年度中に、 実施設計は令和9年度中に完了とする。
4	P42	第2章	第2節	1	(2)		表 2-3 展示・体験プログラムの例 :展示イメージ(2)歴史 を感じるゾーン :展示の一例	・くすりの富山通史	・富山のくすり通史
5	P47	第2章	第3節	2			2. 業務期間	—	ただし、基本設計は令和8年度中に、実施設計 は令和9年度中に完了すること。